

社会資本総合整備計画の事後評価について

1 計画の事後評価

公共下水道事業において社会資本整備総合交付金を活用するためには、社会資本総合整備計画を作成し、計画期間の終了時には目標の達成状況や事業効果などを検証した事後評価書を作成し、公表することとなっております。

このたび、計画期間が終了したことから、事後評価書を作成し、市民のみなさまに公表するものです。

(1) 久喜市における公共下水道計画（第2期）

- ・計画期間 平成27年度～令和元年度
- ・交付金名 社会資本整備総合交付金（社会資本整備総合交付金）

(2) 久喜市における防災・安全下水道計画（第2期）

- ・計画期間 平成30年度～令和2年度
- ・交付金名 社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）

2 目標の達成状況及び事業効果

(1) 久喜市における公共下水道計画（第2期）

①計画の成果目標

(ア) 下水道整備面積率を82%（H27当初）から85%（R元末）に増加させる。

②成果目標の達成状況

(ア) 下水道整備面積率

下水道を整備した面積 1,867.8 (ha) / 下水道事業計画区域面積 2,194.5 (ha)

=下水道整備面積率 85.1(%)

・平成27年度～令和元年度までの整備面積 : 47.6 (ha)

下水道整備面積率は、目標を達成することが出来ました。また、事業効果につきましては、公共用水域の水質保全と生活環境の向上が図られました。

③今後の方針

公衆衛生の向上や河川等の水質保全を図るため、引き続き公共下水道の整備を行う。

(2) 久喜市における防災・安全下水道計画（第2期）

①計画の成果目標

(ア) 吉羽雨水ポンプ場の長寿命化計画（H27～R元）に基づく長寿命化対策工事実施率を50%（34資産）から100%（68資産）に増加させる。

(イ) 北中継ポンプ場の長寿命化計画（H29～R2）に基づく長寿命化対策工事実施率を30%（14資産）から100%（47資産）に増加させる。

②成果目標の達成状況

(ア) 吉羽雨水ポンプ場における長寿命化対策工事実施率

長寿命化対策工事実施済みの資産数 34 / 長寿命化対策を実施すべき資産数 34

= 長寿命化対策工事実施率 100 (%)

- ・機械設備（流入ゲート、雨水ポンプ等） 30基
- ・電気設備（動力制御盤、計装設備等） 4基

令和2年度末までに必要な対策工事を実施したことから、工事実施率100%となり目標を達成することが出来ました。また、事業効果につきましては機械設備等の健全性が確保されました。

(イ) 北中継ポンプ場における長寿命化対策工事実施率

長寿命化対策工事実施済みの資産数 33 / 長寿命化対策を実施すべき資産数 33

= 長寿命化対策工事実施率 100 (%)

- ・機械設備（粗目スクリーン、自動給水装置） 3基
- ・電気設備（受変電盤、監視制御設備等） 30基

令和2年度末までに必要な対策工事を実施したことから、工事実施率100%となり目標を達成することが出来ました。また、事業効果につきましては機械設備等の健全性が確保されました。

③今後の方針

各ポンプ場の長寿命化対策について目標を達成したことから、今後も施設の適切な維持管理に努める。

A 基幹事業	事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別 I	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
基幹事業 (大)	A07-001	下水道事業	一般	久喜市	直接	久喜市	管渠 (汚水)	新設	久喜市汚水管渠整備事業	L=12,000m 鋪装24,000㎡	久喜市	■	■	■	■	■	1,112	-	-	
												■	■	■	■	■				
												■	■	■	■	■				
												■	■	■	■	■				
												■	■	■	■	■				
												■	■	■	■	■				
												■	■	■	■	■				
												■	■	■	■	■				
												■	■	■	■	■				
												■	■	■	■	■				
												■	■	■	■	■				
												■	■	■	■	■				
												■	■	■	■	■				
												■	■	■	■	■				
												小計								
合計																				

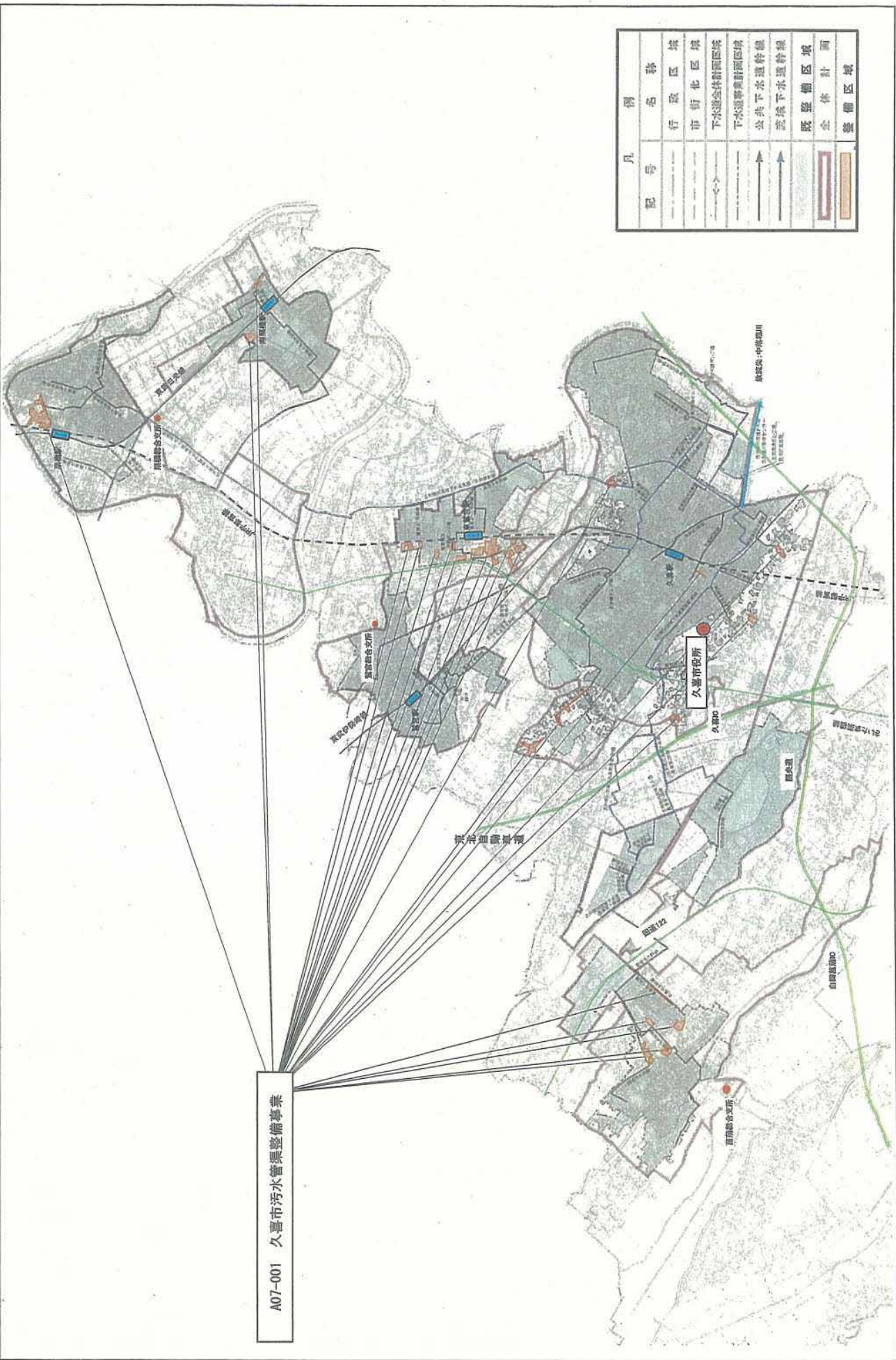
一体的に実施することにより期待される効果
備考

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
久喜市下水道・農業集落排水事業運営審議会条例に基づき設置される審議会において実施する。	事業終了後 令和5年2月
	公表の方法
	市のホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道管渠の整備は、整備面積47.6haを行い、目標の下水道整備面積率である85%を達成したことで、公共用水域の水質保全と生活環境の向上を図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・公衆衛生の向上や河川等の水質保全を図るため、次期（令和2年度から令和6年度）の社会資本総合整備計画においても、引き続き公共下水道の整備を行う。 	

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	久喜市における公共下水道計画 (第2期)	交付対象	久喜市
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)		



凡	例	名称
----	----	行政区域線
-----	-----	市街化区域線
-----	-----	下水道管渠計画区域線
-----	-----	公共下水道管渠計画区域線
-----	-----	既設下水道管渠
-----	-----	新設下水道管渠
-----	-----	既設区域
-----	-----	全体計画
-----	-----	整備区域

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	久喜市における防災・安全下水道計画(第2期)					重点配分対象の該当							
計画の期間	平成30年度～平成32年度(3年間)												
交付対象	久喜市												
計画の目標	老朽化対策及び事前防災・減災対策に取り組み、災害に強い下水道施設の構築を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	519	A	519	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			
			当初現況値	中間目標値	最終目標値	
			(H30当初)	(H31末)	(H32末)	
1	吉羽雨水ポンプ場の長寿命化計画(H27～H31)に基づく対策工事(施設)実施率を50%(H30)から100%(H31)に増加させる。	50%	90%	100%		
	吉羽雨水ポンプ場における長寿命化対策工事実施率					
	長寿命化対策工事実施済みの資産数(資産)/長寿命化対策実施すべき資産数(34資産)					
2	北中継ポンプ場の長寿命化計画(H29～H32)に基づく対策工事(施設)実施率を30%(H30)から100%(H32)に増加させる。	30%	60%	100%		
	北中継ポンプ場における長寿命化対策工事実施率					
	長寿命化対策工事実施済みの資産数(資産)/長寿命化対策実施すべき資産数(33資産)					

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中核都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	—	避難行動要支援者名簿の提供
久喜市下水道長寿命化計画(吉羽雨水ポンプ場)、久喜市下水道長寿命化計画(北中継ポンプ場)															

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

久喜市下水道・農業集落排水事業運営審議会条例に基づき設置される審議会において実施する。

事後評価の実施時期

事業終了後 令和5年2月

公表の方法

市のホームページに掲載

○事業効果の発現状況

・吉羽雨水ポンプ場の長寿命化のため工事を実施し、対象更新機器34資産中34資産の更新工事を完了したことにより、機器設備の健全性が確保された。
 ・北中継雨水ポンプ場の長寿命化のため工事を実施し、対象更新機器33資産中33資産の更新工事を完了したことにより、機器設備の健全性が確保された。

定量的指標に関連する
 交付対象事業の効果の発現状況

定量的指標以外の交付対象事業の
 効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

・吉羽雨水ポンプ場の長寿命化対策について目標を達成したことから、今後も施設の適切な維持管理に努める。
 ・北中継雨水ポンプ場の長寿命化対策について目標を達成したことから、今後も施設の適切な維持管理に努める。

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

